

日時・場所	令和6年3月19日(火) 10:00~11:00 すこやかセンター2階会議室1
出席者	委員:千代委員、関委員、矢野委員、出山委員、谷田委員、吉木委員、 鳴田委員 事務局:山崎課長、細野副主幹、東門口、丸林 島田クリーンセンター所長、押尾主幹、戸村副主幹、小島主査、 岩瀬主査
付議事項	(1) 令和5年版(令和4年度分)環境基本計画年次報告書について (2) 富里市環境基本計画 環境に関する中学生アンケート調査結果報告書について
事務局	1 開会 10:03 — ただ今から、「令和5年度第2回環境審議会」を始めさせていただきます。 本日は、原委員と高山委員がご欠席の連絡を受けております。 また、田中委員が若干遅れているようでございます。 委員10名中、出席者が7名でございます。よって、「富里市環境審議会 条例」第6条第2項の規定により委員の過半数が出席しておりますので会 議開催要件を充たしていますことを御報告いたします。 それでは、開会にあたりまして、千代会長から一言御挨拶をいただきたい と思います。千代会長、お願いします。
会長	2 会長あいさつ
事務局	—会長挨拶後、事務局より傍聴人がいないことの報告及び環境課長より年 次報告が遅れたお詫びの旨の挨拶—
事務局	3 議題 10:10 — —3 議題(1)— それでは、次第3の議題に入りたいと思いますが、議長は、「富里市環境審 議会条例」第6条第1項の規定により会長がなることとなっておりますの で、千代会長、よろしく願いいたします。
会長	それでは、次第に従いまして、会議を進めていきたいとおもいます。 座ったままで、進行させていただきます。 議題(1)「令和5年版(令和4年度分)富里市環境基本計画年次報告書 について」の審議に入りたいと思います。 この資料については、既に委員の皆様へ一度、素案として配布したとこ ろですが、質問等につきまして、事前に委員の皆様から質疑表でいただき、 事務局の方で取りまとめておりますので、その取りまとめ結果について、

事務局	<p>事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、ご説明させていただきます。</p> <p>—以下、年次報告書の全体の構成の説明—</p> <p>本日お配りいたしました、資料1 「とみさとの環境 令和5年版(令和4年度分)環境基本計画年次報告書(案)」 A4 1冊をご覧ください。</p> <p>資料1の年次報告書は、先週みなさまへお配りいたしました、年次報告書(案)に、語句や内容を、追記、修正したものをお配りしております。</p> <p>まず、年次報告書の全体の流れを説明します。</p> <p>令和4年3月に策定いたしました、環境基本計画の、年次報告の最初の年になっています。</p> <p>年次報告書は、1章から3章で構成され、1章で富里市の現状を、2章で富里市環境基本計画の概要を、3章で個別目標の進捗状況を各課からとりまとめた内容を記載しています。2章14～15ページの右上の章の表記が3章になってしまっていますので、公表時には、2章にします。</p> <p>次に、各章について説明します。</p> <p>1ページから13ページの1章では、前回の年次報告書とほぼ同様の項目で資料を作成しました。</p> <p>1章の中で、10ページ、道路・交通項目の、全国道路・街路交通情勢調査のグラフについてですが、令和3年度調査が一番直近の調査となっています。令和4年度の環境審議会で質疑がありました、「市道01-008号線、01-009号線、01-010号線について、交通量の状況を把握していますか」とのご質問がありましたが、市では、内部で簡易的に調べることはありますが、公表できるものは作っていませんとの回答でした。成田土木事務所でも、全国道路・街路交通情勢調査時に国からの依頼により国県道については調査しますが、それ以外では、公表できる調査はありませんとのことでした。</p> <p>次に、14・15ページの2章では、環境基本計画の概要を記載しています。</p> <p>つぎに、16ページから42ページまでの3章では、各課からとりまとめた個別目標の進捗状況を記載しています。</p> <p>—以下、基本計画の数値を年次報告書で修正した箇所の説明—</p> <p>ここで、資料2 環境基本計画年次報告書の正誤表 A4 1冊をご覧ください。</p> <p>正誤表についてですが、誤りと正しいものを左右で正誤表の様にはしておらず、年次報告書の指標項目または環境施策項目について、数値または文言を、変更または加筆した箇所を抜粋しています。</p> <p>オレンジで色付けした枠の部分が、環境基本計画の数値または文言を、変更または加筆したところです。</p> <p>16ページのオレンジ枠、森林面積について、計画に記載されていた742ヘクタールは、民有林の合計で、毎年の調査はないため、「地域森林計画対象民有林」の令和2年度の数値672ヘクタールを基準としました。</p> <p>19ページでは、アライグマの頭数の数え方を「ひき」から「とう」にかえ</p>
-----	--

ました。

26ページでは、ペットの飼い方のマナーに関する啓発（広報紙）を、「市」を加え、「市広報誌」としました。

27ページでは、航空機騒音に関しての項目では、成田空港株式会社を、成田国際空港株式会社に変更しました。

29ページでは、1人1日あたりのごみ排出量（各年）の基準値グラム数を、928.4gから、令和2年度の数値933.9gに修正しました。

30ページでは、集団資源回収数量（各年）の基準値キログラム数を525,549kgから、令和2年度の数値507,954kgに変更しました。

32ページでは、市（事務事業）の温室効果ガス排出量（各年）の基準値を、富里市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の基準年が平成27年度の数値のため、平成27年度の数値に合わせました。なお、数値にカンマが入っていないので、公表時はカンマを入れます。

下の、市域の温室効果ガス排出量（各年）について、基準値に基準年を追記しました。

下の、市内で作った農畜産物の生産額について、金額を1521万円から、152.1億円に金額を修正しました。

38ページでは、花苗の植栽をした公園数の、担当課を環境課から都市計画課に変更しました。

41ページでは、「広報紙やホームページ」の記載を「市広報紙や市公式ホームページ」に変更しました。

42ページでは、「懇話会を設置します」とあったものを、「懇話会を開催します」に変更しました。

—以下、年次報告書（案）の質疑に対する回答書の読み上げ—

最後に、資料3 年次報告書(案)の質疑に対する回答書 A4 2枚 をご覧ください。

問1から問12までのご質問について、回答をしています。

説明は以上です。

会長

ありがとうございます。年次報告の中で、基本計画の内容を修正した部分と、みなさまから頂いた意見に対する回答という形で、そこに重点を置いて説明をいただきました。

それでは、今の説明について特に意見を補足するようなことがありましたら、挙手にて、質問をお願いします。

委員

(挙手あり)

会長

どうぞ。

委員

(委員からの事前回答書の内容) Q6 なんですけれども、中間見直しは令和8年度にやるという予定なのですね？ちょっと先かなと思ったので質問し

	ます。
会長	では事務局の方、お願いします。
事務局	はい、お答えします。計画期間がそのようになっていますので、現状その中間見直しで見直すこととしています。
会長	はい、ありがとうございます。この回答で、いかがでしょうか？
委員	(うなずきにより了承の旨確認)
会長	では、他にありますか？
委員	(挙手あり)
会長	どうぞ。
委員	年次報告書25ページの、Q11について質問です。 「美しい木戸川を守る会」について、「会議3種類」ということで、木戸川水系については山武市から九十九里に向かう河川だと思うのですが、会議体については、この年次報告書に記載のある会議体は全部印旛沼関係になっていると思うので、「木戸川を守る会」で「印旛沼」の方には水系で行かないのですが、ちょっと矛盾しているのではないのでしょうか？
会長	事務局、いかがでしょうか。
事務局	はい、委員のご指摘のとおり、「美しい木戸川」という中での活動参画で、関係団体というのが「印旛沼関係」でございます。 私共が直接「木戸川を守る会」として活動は直接的にしている関係で、こちらに記載しています。その他、高崎川などの流末になります印旛沼も、水循環という中で、重要な部分のため、掲載しています。
会長	今の質問は、指標項目の中に、木戸川を守る会「など」ということで、それ（木戸川）を中心に書かれているが、実際には印旛沼にしか参画していないという風にとらえられてしまうのではないかと、ということではないでしょうか？
事務局	事務局から追加で説明させていただきます。 ここの個別目標のところ、「会議体3種類」ということで、美しい木戸川を守る会「など」という形の部分で「印旛沼」を明記させて頂いています。ここの表現については、また事務局の方で検討させていただき、誤解を招かないような表記に変更させていただきたいと思っております。印旛沼を含めた

	形で掲載をさせていただいた部分になります。ご理解頂ければと思います。
会長	そうですか、そうすると、実態に即して少し見直すということではよろしいでしょうか？
事務局	美しい木戸川を守る会を含めた形の会議体というところでちょっと表記の方をまた変えたいと思います。
会長	よろしいでしょうか？
委員	(挙手あり)
会長	どうぞ
委員	今のお話で、この「美しい木戸川を守る会」などで、ここに今のことを期待するのなら、これは用水域のことであるので、この3つの印旛沼の会議体と、木戸川を守る会を合わせて、「会議体4つ」と修正するということがよろしいのでしょうか？
会長	事務局、いかがでしょうか？
事務局	はい、そのような形にしたいと思います。
会長	ただこの、(表の中の)「基準値」というのは「計画策定時はこういう現状ですよ」ということだと思いますので、そこにそもそも「会議体が3種類」の「種類」というのがあまり意味がわかりづらいのですが、「団体数」ということではうまいですね。それが「4」になってくるということですかね。
事務局	今回正誤表の方でも、「基準値」のところは実態に合わせた数値に見直しさせて頂いているので、もう一度調査をして、「木戸川」を含めた形で4団体になるかと思いますが、変更させて頂きたいと思います。
会長	それでよろしいでしょうか。 (特に意見なし)
会長	では、私より、質問です。 (個別目標の進捗状況について) 事前質問にも書かせて頂きましたが、表の欄の表記が「基準値」になっていることについて、「基準値」という表現が、今回の環境基本計画の中には、その「基準値」という表現がないです。要するに、その時点での「現状値」ということで書かれています。 ここを「基準値」としてしまうと、何か「環境基準」や「規制基準」というものと誤って理解されてしまう可能性があるのではないかということ

	で申し上げたのですが、この点については、いかがでしょうか？
事務局	はい、お答えします。こちらの表記は、まさに会長がおっしゃるとおりかと思しますので、年次報告書の43ページから参考資料ということで用語解説を載せさせていただいております。この43ページのところに「環境基準」という用語の解説がありますので、その下に「基準値」というものを追記させていただきまして、あくまで環境基本計画に基づく基準値ということで説明を加えさせて頂きたいと思いますが、どうでしょうか？ ・・・失礼しました。基本計画の方が、「現状値」となっていますので、こちらの表記に合わせたいと思います。
会長	わかりました。ではその点もあわせて見直すということをお願いします。もう一点、確認なのですが、この「状況」の「◎・○・△」、この評価というのは、環境課でされているのでしょうか？それとも、それぞれの担当課で自ら評価をしているのでしょうか？
事務局	各課で判断したことの評価になっています。
会長	この点についても、質問表に記載したのですが、中々評価が難しい項目もたくさんあるので、確かに大変なのですが、全体を見ると、あまりバランスが取れていない印象を受けます。 これは、今後の課題でしょうが、各課とそういう、考え方のすり合わせをぜひ、やっていただけたらと思います。
会長	その他、いかがでしょうか。 ないようですので、この内容で、認めていただくということによろしいでしょうか？ 部分的にはまだ事務局の方で見直すところがありますので、最終案については、どうするのでしょうか？
事務局	最終案については、会長にみていただいて、承認いただければそれで最終としたいのですが、いかがでしょうか？
会長	事務局から、会長と事務局で最終的にチェックをしたうえで最終としたいとの提案がありましたが、それによろしいでしょうか？ 挙手で承認もらいますか？
事務局	お願いします。
会長	では、承認される方は、挙手をお願いします。
委員	(全員挙手)

会長	ありがとうございます。全員承認ということで確認されました。
会長	では、そのようにさせていただきます。では、この資料については、この段階で承認とさせていただきます。
	— 3 議題（2） —
会長	<p>それでは、議題2に移ります。その他ということですが、前回の審議会で「中学生アンケート」の（案）について色々検討して、その検討の結果を踏まえてアンケートを実施されたということです。</p> <p>そのアンケートの調査結果報告書がまとまったとのことですので、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、「中学生アンケート」について御説明させていただきます。</p> <p>本日お配りいたしました、資料4「富里市環境基本計画 環境に関する中学生アンケート調査結果報告書」 A4 1冊をご覧ください。</p> <p>まず、調査結果報告書の全体の流れを説明します。</p> <p>調査結果報告書は、ⅠからⅢ構成され、Ⅰでは調査概要を掲載し、Ⅱで問1から問7の調査結果を記載しています。Ⅲで資料編として、アンケート調査票を載せています。</p> <p>なお、この調査は、令和5年度第1回環境審議会で議題とした中学生アンケートの結果となり、アンケート調査票は、自由記載欄を大きくするため、A3両面一枚の調査票で配布しました。</p> <p>次に、1 調査概要について説明します。</p> <p>調査目的は、環境基本計画の個別目標「子どもたちの目線」という個別目標に反映するための基礎資料とするため、調査を行いました。</p> <p>調査対象、方法、および回収結果は表のとおりです。回収率が82.6%であった理由は、調査が1月から2月のため、インフルエンザ等感染症が流行し、お休みが多かったのではないかと思います。</p> <p>報告書を作成するにあたり、留意事項は以下のとおりです。</p> <p>少数第2位を四捨五入しているため、100%にならないことがあります。複数回答でない設問も、単純に合計としていますので、合計が回答数を超える場合があります。本文や図表等の選択肢や回答は、場合により、語句を省略しています。</p> <p>回答者の属性については、市内中学校別の割合として、富里中学校が64.0%と半数以上を占めています。</p> <p>次に、2 中学生アンケート調査結果について説明します。</p> <p>問1：あなたの地域で最も気になる環境問題は何ですか？については、各学校とも最も気になる環境問題は、「ごみの減量化や資源循環、不法投棄」で154人でした。次に「地球温暖化・異常気象」が77人であり、普段から目にするものや近年の厳しい暑さであったりする気候変動など、身の回り</p>

で感じる事ができる環境問題が上位となっています。

問2：あなたは普段から、リサイクルやごみの分別をしていますか？については、

「はい」が61.6%、「まれに」が32.5%と合計で94.1%の生徒が普段からリサイクルやごみの分別をしていると回答があり、意識の高い結果が表れました。

問3：あなたは、普段からどのような省エネ行動に取り組んでいますか？については、

「電気製品(テレビ等)や照明器具のスイッチをこまめに切る」が220人で回答者の7割が実施しており、次いで「冷蔵庫の開閉を控える」が173人で5割を超えるなど普段から省エネ行動に意欲的に取り組んでいることが伺えます。

一方、何もしていないと回答した生徒も27人いることから、普段からの省エネ行動の必要性について、一層の啓発の重要性を認識した結果となりました。

問4：あなたが考える、環境保護のためのもっとも効果的な方法は何だと思えますか？については、

「ごみの減量化や資源循環」が121人と、もっとも効果的な方法であると、回答がありました。また、「再生可能エネルギーの利用」も104人が、効果があるという結果となりました。

問5：あなたは、身近な環境についてどの程度満足していますか。については、

「満足」「どちらかといえば満足」の割合が高い項目は「②空気のきれいさ」「③水のきれいさ」「①自然のうつくしさ」となっており、本市の源流や豊かな生態系が恵まれている自然豊かなまちの特徴が表れた結果となっています。

一方、「どちらかといえば不満」「不満」の合計が高い項目は、「⑥交通環境(道路整備やバス)」となっており、鉄道のない本市では、自家用車の利用が多く、公共交通(バスやタクシー)など道路インフラや公共交通ネットワークの維持が求められています。

次のページに、学校別の集計結果を示します。

北部地区にある「富里北中学校」では、身近な環境については、すべての項目が7割以上「満足」「どちらかといえば満足」の割合となっています。また、南部地区の「富里南中学校」は、「⑥の交通環境(道路整備やバス)」について、「どちらかといえば不満」「不満」の割合が8割を超えるなど高くなっていますが、その他の項目についてはおおむね「満足」「どちらかといえば満足」となっています。

中部地区にある「富里中学校」については、「満足」「どちらかといえば満足」の割合が比較的少ない傾向が見られました。

問6：あなたは環境について学ぶため、何か行動していますか？については、

環境について学ぶための行動としては、「学校の授業で学ぶ」が191人と高

く、次いで、「インターネットで情報を調べる」が142人となりました。小学校から社会科や理科などで、身近な自然環境や生活環境の保全、エネルギーの有効利用や地球温暖化など環境教育が取り入れられていることや、GIGAスクール構想などによるICT環境の整備により、インターネット環境が整備されたものと思われます。

中には、環境活動団体への事業や行事への参加や環境問題に関する講演会等に参加するなど、環境意識の高まりが見受けられます。

また、「何もしていない」との回答数も70人あったことから、今後も、一人ひとりが環境に関心を持ち、学び、理解し、自主的・積極的に環境保全活動に取り組んでいくことが必要であり、あらゆる場・機会を通じた環境学習や将来を担う子どもたちへの環境教育、環境情報の発信、各種イベント等での啓発などの充実が求められます。

問7：【自由回答】富里市の環境に関するご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。については、環境に関する意見・要望について、原文のとおりまとめ、

〔騒音・臭い〕〔生活環境〕〔ごみ減量・資源循環〕〔地球・地域環境〕〔環境整備（施設）〕〔公共交通〕〔道路環境〕〔その他〕の8つにまとめています。

説明は以上です。

会長 ありがとうございます。ただいま事務局から中学生アンケート調査結果の報告について説明がありました。今の説明について、ご意見ご質問等ありましたらお願いします。

委員 問2について（普段からリサイクルやごみの分別をしているかの問い）ですが、「はい」と「まれに」を合わせて94.1%となっていますが、「まれに」の人を「普段からやっている」に入れているのが、違和感があります。「はい」の人が61.6%でごみの分別出さないという人だったら、「まれに」を含めても違和感はないのですが、いかがでしょうか。

会長 事務局より、どうぞ。

事務局 「まれに」は「たまに」に言い換えられ、「はい」が61.4%なので、文言の表記を変えて、「はいが61.4%で、半数以上の回答が「はい」になっているため、意識の高い結果が現れました」に直そうと思います。

会長 （委員のみなさま）いかがでしょうか。

委員 おそらく、「まれに」という人は、意識はしているけれども、実行している頻度が少ない人たちだと思います。そう考えると、61.4%の人が普段からリサイクルをしているが、頻度が少ない人たちが「まれに」だと思うので、「意識の高い結果が現れた」というよりも、せつかなので、「より向

	上を目指す」という方向の言い回しにしたほうが、形として良いのはいか、要するに、「意識が高い結果が現れましたが、更なる向上を目指していくようにしていきたいと思います」という方向でいかがでしょうか。
会長	事務局、いかがでしょうか
事務局	では、そのように表記を変えさせていただきます。
会長	他に、いかがでしょうか。はい、どうぞ。
委員	今の項目の件です。このアンケートを、子どもが受けたのですが、「まれに」というのが、「週1回かな、月1回かな」と言っていて、本人たちの意識の問題で○をつける場所が全然違かったと思います。今、委員の方がおっしゃたように、「まれに」が含まれて意識が高いというのが、私も気になったので、しっかり表記していただけたらなと思います。
会長	はい。場合によっては、来年度の調査の時に少し質問の仕方を工夫した方が良いかも知れませんね。
委員	(了承)
会長	他にありますか。はい、どうぞ。
委員	先ほどの「意識が高い結果が現れましたが、更なる向上を目指していくようにしていきたいと思います」と、文言を見直ししたらいかがかと申し上げ、そのようにすると事務局より頂いたところですが、これはアンケートの結果なので、ここに意思を介させるのはよろしくないかなと思いましたが、「はい」が61.6%、「まれに」が32.5%いたので、更なるリサイクルの実施が見込まれる」という書き方にして、施策の内容は入れずに、結果の内容の言い回しで書いた方がよろしいかなと思いましたが、改めて発言させていただきます。
事務局	では、そのように書き方を直ささせていただきたいと思います。
委員	あと、自由意見のところですが、結構沢山でてきていて、見ていくと同じようなことが重なっている所がありますが、せっかく公表するなら、同じ意見がどのくらいあったか、数字でわかるように整理できれば良いかとおもいますが、この自由意見は、このまま全部公表されるということでしょうか？
事務局	はい、この自由意見欄については、ボリュームが多いので、抜粋して代表的なものを載せる予定です。失礼しました、分類でまとめて、公表しよう

	かと思っています。
委員	たとえば、ポイ捨てについてがずいぶん取り上げられていますが、「ポイ捨てに関しては、100件ありました」など、そのようにまとめて整理するとわかりやすく、良いのではないかと思います。できれば、検討してみてください。
事務局	承知しました。
会長	その他、ありますでしょうか。はい、どうぞ。
委員	アンケートに直接関わることではないのですが、問6で「環境問題に関する講演会等に参加」5人という回答が出ていますが、全体から見ると少ないなと思います。中学生に対して、「こういう講演会・団体がありますよ」とかの紹介は、中学校ではされているのでしょうか？
会長	事務局、お願いします。
事務局	申し訳ありません、もう一度内容を聴いてもよいでしょうか？
委員	はい。色々な環境団体の講演会とかは、実際にあると思うのですが、それは中学校の生徒たちに、例えばパンフレットを配るとか、そういった紹介を学校の方でされているのかが気になったので、わかれば教えてください。
事務局	はい。申し訳ありませんが、中学校等、学校機関の紹介の仕方については把握しておりませんので、わからないのですが、わたくしたちは経済環境部ですので、部の中での環境系の活動とか環境学習のお知らせを、対象の小中学校に、紹介チラシ配布などをすることはあります。中学校自体で、どのような環境行事への参加やイベントなどをやっているかは、把握しておりません。
会長	では、これは教育委員会でないといけないということでしょうか？
事務局	はい、教育委員会が知っていることかと思います。
会長	たしかに、学校でどういうイベントを紹介するかというのは、情報をどう収集するか、そしてその中でどれを紹介するかというのは、中々学校では判断が難しいところはある気がしますね。ただ、地域の環境団体というのはいくつか、例えばホテルとか、そういうところの日頃の活動がホームページで紹介されていれば、一般の人も含めて、中学生たちもアプローチし易いのではないかと思います。(委員に対して) よろしいでしょうか？

委員	(了承)
会長	ほかにありますでしょうか。はい、どうぞ。
委員	このアンケートを見ると、子どもたちは書く一方だと思いますが、中学校の書いてくれた子どもたちに反映することで、意識が高まってくれたらいいな、みんなと自分が考えることが共有出来たら良いなと思います。今後、子どもたちが知ることを検討していきはしますか。
事務局	はい、アンケート結果を各学校にお配りしますので、できれば生徒さんにも見ていただけるようにしたいと思います。
会長	よろしくお願ひします。 自由意見欄では、かなり問題と出ていることが出ていると思います。そういうものを今後市の施策としてどの様に反映していくのかというところ、どうお考えでしょうか。
事務局	中学生アンケートの回答に対する施策への反映ということでお伺いしましたが、まず、環境基本計画の大元があり、その年次報告という中で、中学生の意見も踏まえて、今後の環境施策について、検討してまいります。
会長	わかりました。その他、よろしいでしょうか。 それでは（中学生アンケートについて）本日頂きましたご意見を参考にして少し修正をしたうえで、公表していく。それと、各中学校にもお知らせするというご願ひします。
会長	それでは、予定されている議題は以上となりますが、その他、委員の皆様から何かご意見がございますでしょうか。
会長	それでは、無いようですので、私から事務局へお尋ねします。 今後の予定、特に来年度の審議会の開催の時期などどのような形か、ご説明をお願いします。
事務局	今後の予定としては、今回の年次報告書と中学生アンケートの修正したものを会長に確認していただいた後、市公式ホームページのほか、庁内各課などにも公表させていただきます。 続きまして、令和6年度の環境審議会ですが、年4回の開催を予定します。現在、本市では平成29年度に地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を策定し、基準年度の平成27年度に比べ、令和12年度までに庁内事務事業における温室効果ガス排出量を51%削減することを目標に、職員における日常業務をはじめ、施設や、設備機器などにより、排出量の削減

	<p>に取り組んでいます。しかし、近年では、気候変動などの影響により突発的かつ局地的な集中豪雨や竜巻、予測困難な線状降水帯の発生により災害や熱中症リスクの増加、農産物への影響などが全国各地であらわれており、さらに今後、長期にわたり拡大する恐れがあることから、本市の自然的・社会的条件に応じた、温室効果ガスの排出量削減等推進するための、総合的な計画として、地球温暖化対策実行計画区域施策編を令和6年度に策定する予定であります。中長期的に脱炭素をはかり、持続可能でレジリエントな地域とするため、計画を策定するうえで委員のみなさまからのご意見などを伺いたいのので、開催時期が決定次第、お知らせさせていただきますので、よろしくお願いします。</p> <p>あと、最後に1点お願いします。本日の議事録につきましては、事務局で案を作成後、会長にご確認いただき、議事録として調整させていただきますのでご了承くださいませよう、お願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。前回の議事録はホームページ上ですでに公表されています。</p> <p>それから、今事務局の方からお話がありました、来年度は地球温暖化対策実行計画区域施策編を策定することになります。これについても、審議会場でみなさんのご意見を伺っていくということになりますので、事務局から開催の案内がありましたら、ご協力をお願いします。</p> <p>事務局の方から、他にないようですので、これで議題はすべて終了しましたので、議事の進行については、事務局の方にお返しいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、令和5年度第2回富里市環境審議会を閉会いたします。</p> <p>長時間に渡りまして、ご審議ありがとうございました。</p>